

ちいちゃん の なみだ



hana*tori

ちいちゃんがないています。
どうしたのかな？

ちいちゃんがおとしたなみだが
どんどん
どんどんたまって




おおきな みずたまりが
できました。

おおきなみずたまりは やがて
ちいさなかわとなって
ずうっと とおくまで
ながれていきました。

おがわのとおったところには
ちいちゃんのしらない芽が
ぴよこん ぴよこんと はえていきました。





くものあいだから 太陽が かおをのぞかせて

「わかったよ。だいじょうぶ、だいじょうぶよ。」
太陽は さんさんとかがやきました。

すると、なみだのおがわは
「抱っこ!」「抱っこ!」と 太陽をめがけて
すいこまれてゆきました。

おがわがしずかになったころ
そらには おおきな虹が かかりました。

ちいちゃんは うさぎちゃんと虹のうえ。
やさしい ぽかぽかの

太陽のさんさんひかりに つつまれて
にこにこ えがおになりました。



ちいちゃんのなみだ

<http://p.booklog.jp/book/79001>

著者 : hana*tori

著者プロフィール : <http://p.booklog.jp/users/meluru/profile>

感想はこちらのコメントへ

<http://p.booklog.jp/book/79001>

ブックログ本棚へ入れる

<http://booklog.jp/item/3/79001>

電子書籍プラットフォーム : ブクログのパブー (<http://p.booklog.jp/>)

運営会社 : 株式会社ブクログ